

モニタリング調査結果（利用者アンケート）

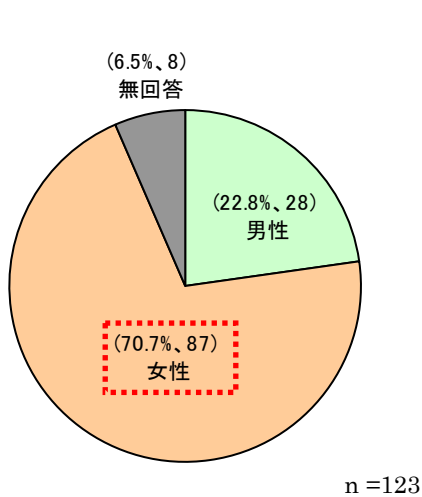
(1) 調査概要

対象	きんちゃんバス利用者
配布期間	9月10日（月）～9月22日（土）
回収数	123通

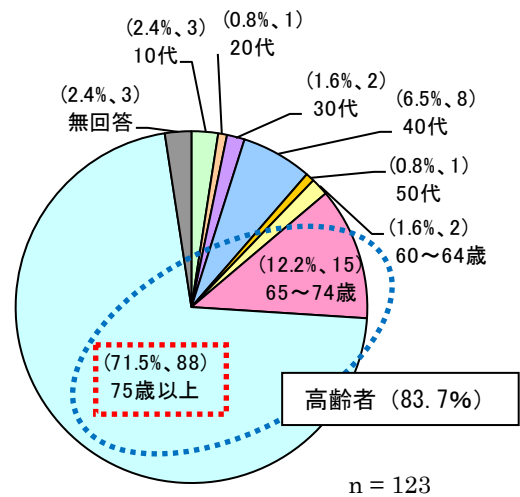
(2) 調査結果

①属性

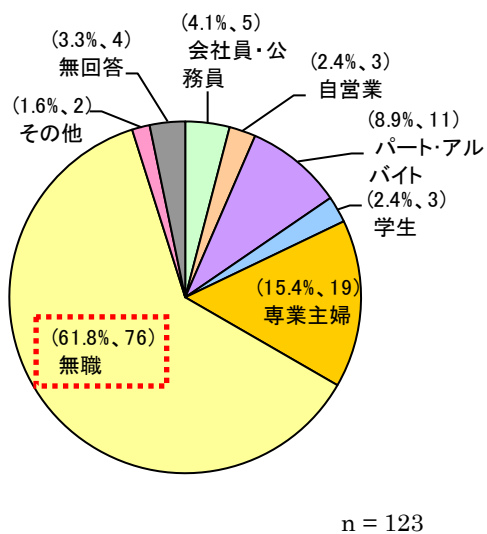
- 「女性」が70.7%と多くなっている。
- 「75歳以上」が71.5%と最も多く、「65歳以上」を合わせると83.7%が高齢者となっている。
- 「無職」が61.8%と最も多くなっている。
- 「白鳥小学校区」や「弥生小学校区」にお住まいの方の利用が多くなっている。



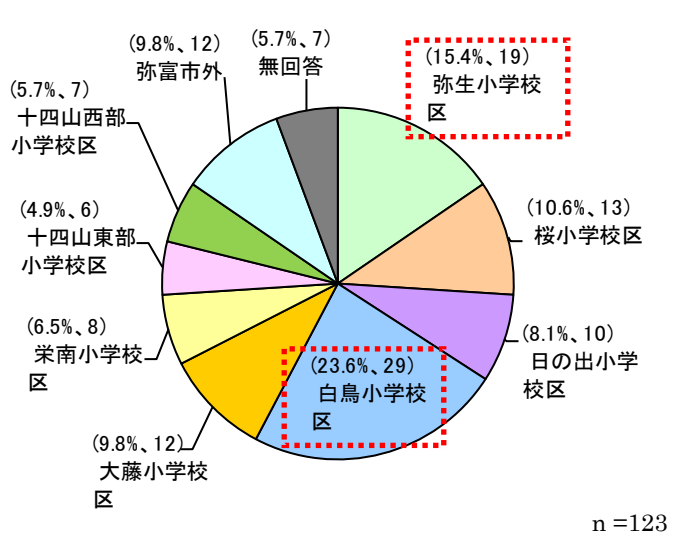
性別



年齢



職業

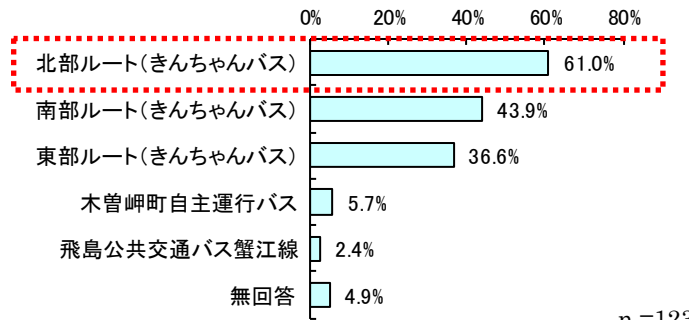


住まい

②きんちゃんバスの利用状況

1) 利用ルート

- 「北部ルート」が61.0%と最も多く、35.0%の人は複数ルートを利用している。



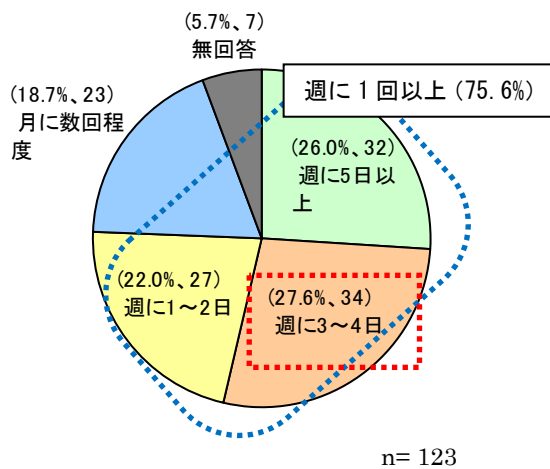
n=123

※複数回答あり

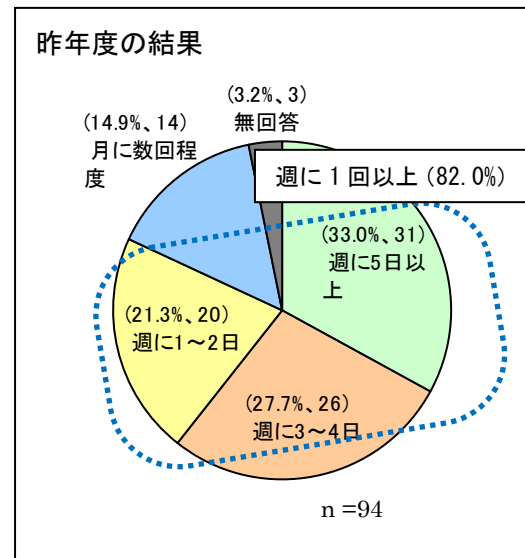
2ルート : 23名 (18.7%) 3ルート : 16名 (13.0%) 4ルート : 4名 (3.3%) 計 35.0%

2) 利用頻度

- 「週に3~4日」が27.6%と最も多くなっており、比較的利用頻度の高い「週に1回以上」の利用は75.6%となっている。
- 昨年度と比較すると利用頻度の高い方が減少している。



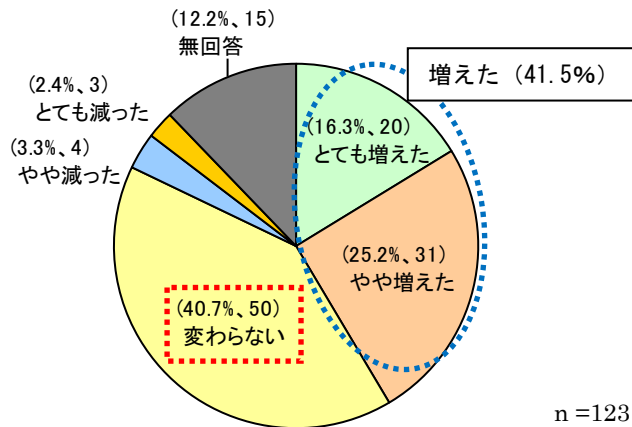
n=123



n=94

3) 昨年と比べた場合の利用頻度

- 「変わらない」が40.7%と最も多く、「非常に増えた」「やや増えた」を合わせた「増えた」も41.5%と多くなっている。
- 一方で、「やや減った」や「とても減った」は少なくなっている。

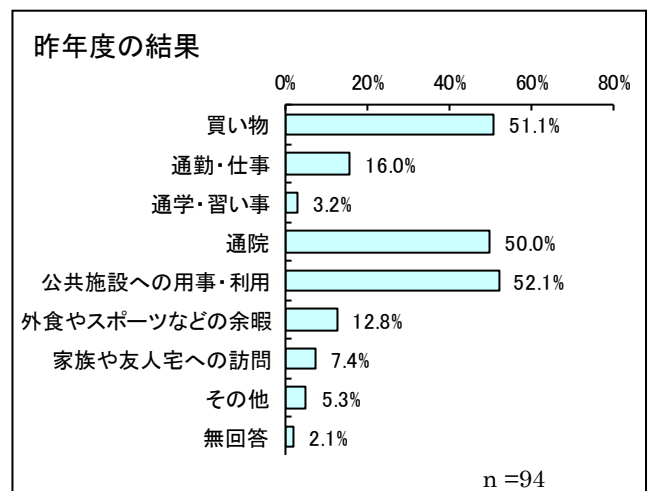
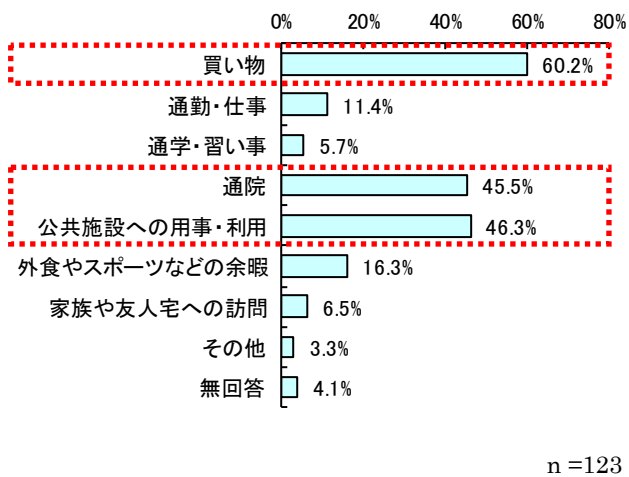


減った理由	人数
知らない人が多い	1
自転車利用が多くなった	1
時間が合わない	1
便数が少ない	1
計	4

n = 3

4) 利用目的

- 「買い物」が60.2%と最も多く、「公共施設への用事・利用」や「通院」も多くなっている。

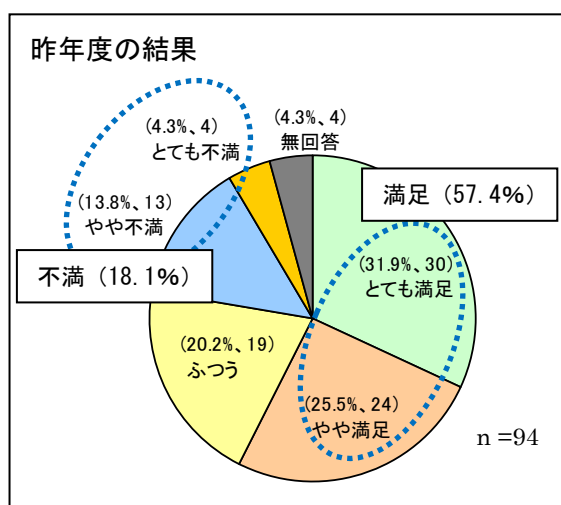
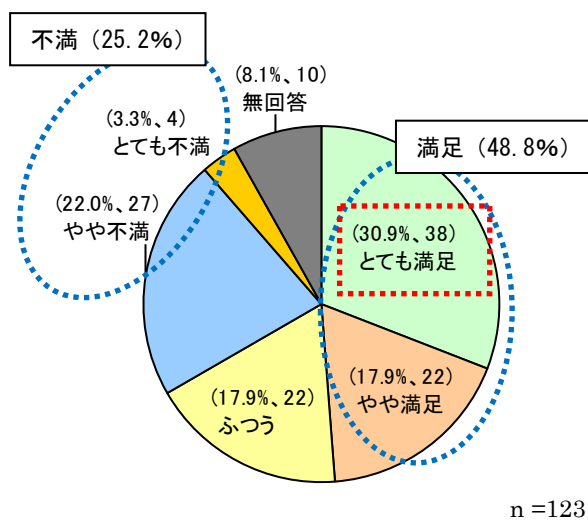


5) 満足度

- 「とても満足」が30.9%と最も多くなっている。
- 「とても満足」と「やや満足」を合わせた「満足」が48.8%となっており、「とても不満」と「やや不満」を合わせた「不満」の25.2%よりも多くなっている。
- 不満な理由は、「本数が少ない」が多くなっている。
- 昨年度と比較すると「満足」が減少している。
- 無回答を除いた場合の「満足」は53.1%となっており、網形成計画における目標（平成32年50.0%※）を超えている。

網形成計画における目標：利用者満足度の向上（平成32年50.0%）

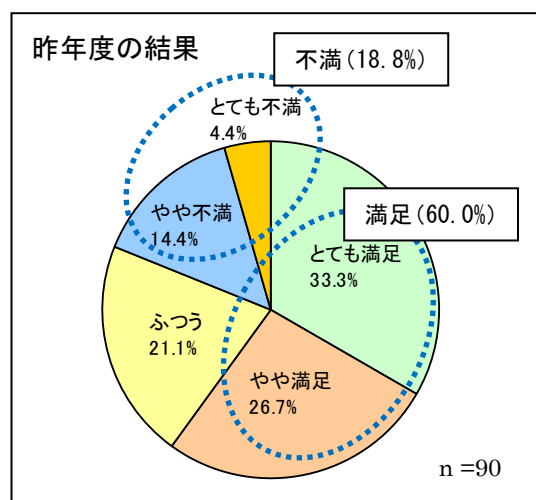
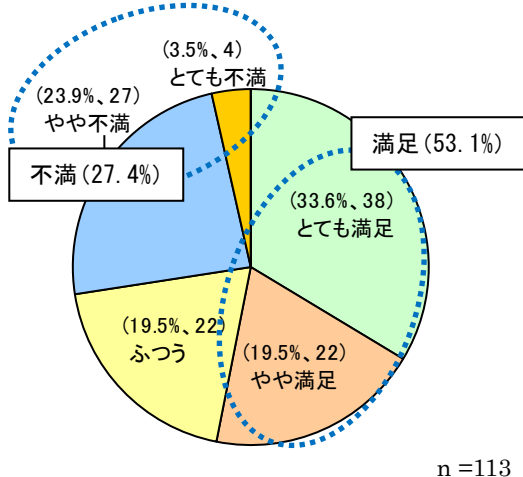
※無回答を除いた値



不満な理由	人数	不満な理由	人数
本数が少ない	16	ルートが少ない	1
夕方便がない	3	ダイヤに遅れている	1
朝便がない	3	時間が合わない	1
バス停が少ない	2	大きな病院近くで止まってほしい	1
日・祝日の運行がない	2	買い物に不便	1
道路が狭い	2	定期券・シルバーパスが高い	1
所要時間が長い	2	計	36

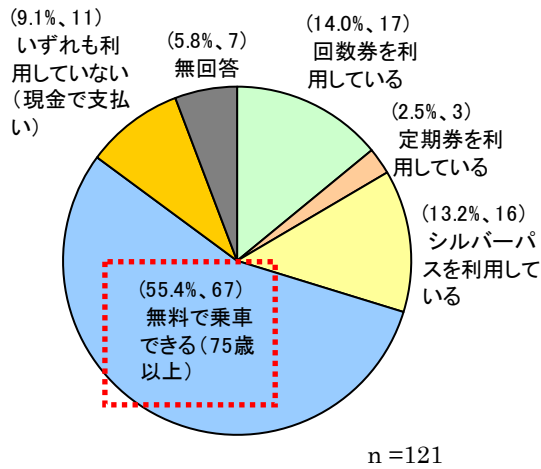
n=26

※無回答を除いた場合

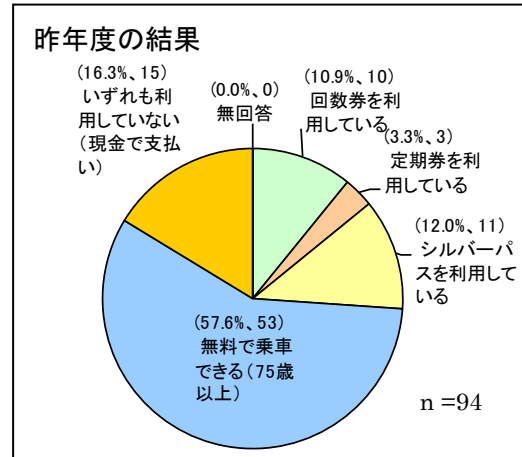


6) 回数券、定期券、シルバーパスの利用状況

- 「無料で乗車できる(75歳以上)」が55.4%と最も多くなっている。
- 昨年度と概ね同様の傾向となっている。

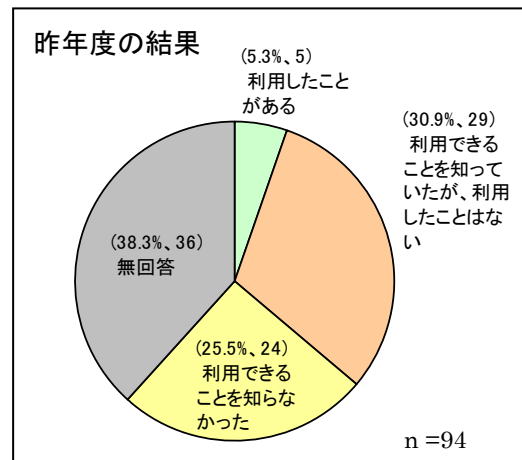
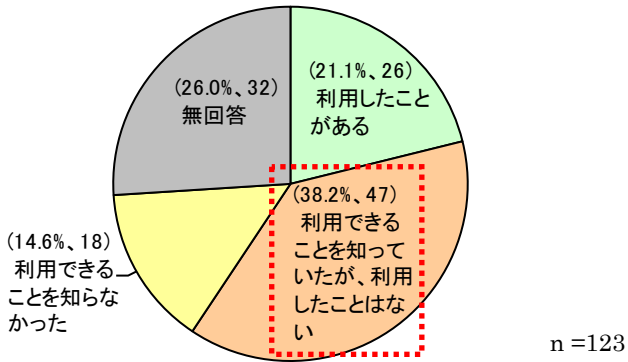


※複数回答による除外 2



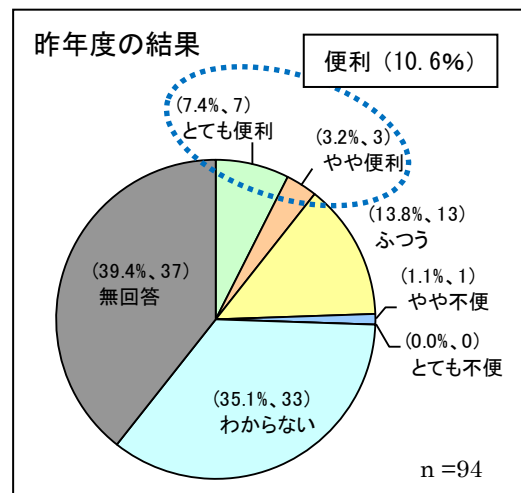
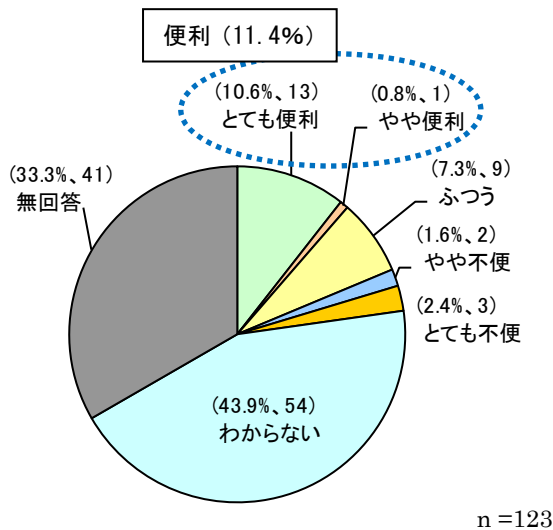
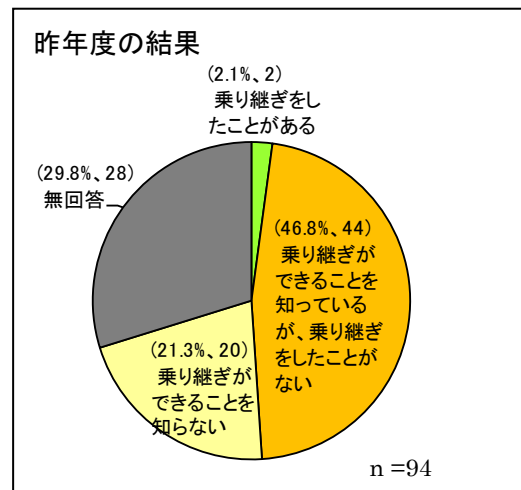
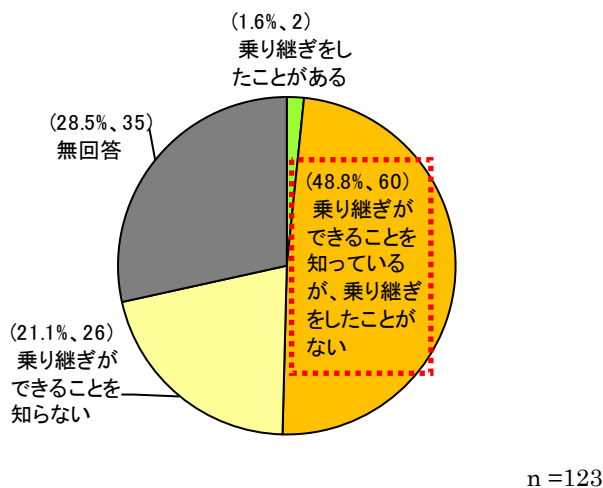
7) サイクル&バスライド駐輪場利用状況

- 「利用できることを知っていたが、利用したことはない」が38.2%と最も多くなっている。
- 昨年度と比較すると「利用したことがある」が増加している。



8) 東部ルート of 飛島公共交通バス蟹江線との乗り継ぎ

- 「乗り継ぎができることを知っているが、乗り継ぎをしたことがない」が 48.8%と最も多く、「乗り継ぎをしたことがある」は 1.6%となっている。
- 「とても便利」と「やや便利」を合わせた「便利」が 11.4%となっており、昨年度とほぼ同様である。

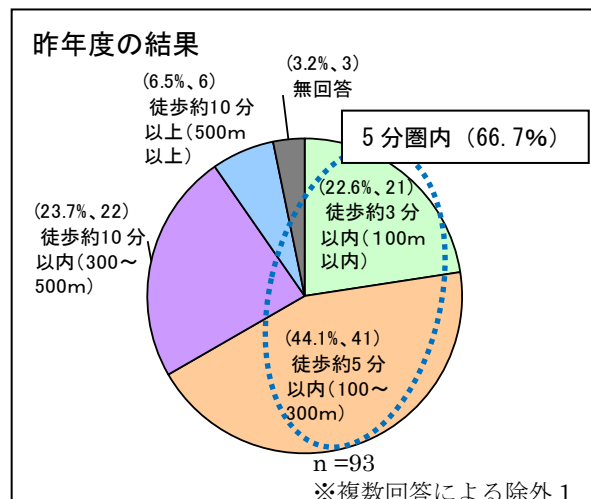
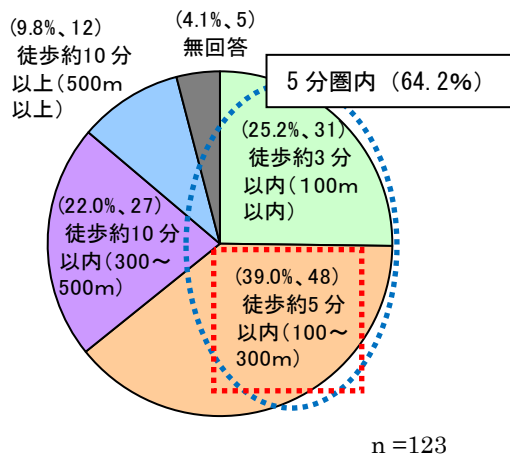


不便な理由	人数
乗り継ぎ便数が少ない（飛島方面）	2
乗り継ぎ待ち時間が長い	1
バス停からバス停が遠い	1
乗り継ぎ方法が分かりづらい	1
計	5

n = 5

9) バス停までの距離

- 「徒歩約5分以内」が39.0%と最も多くなっており、「徒歩約3分以内」と「徒歩約5分以内」を合わせた「5分圏内」が64.2%と半数以上の方が比較的バス停に近い位置に居住している。
- 昨年度と概ね同様の傾向となっている。



③今後のきんちゃんバスの運行維持について

- 運行費用と利便性のバランスは、「現状の費用負担で運行を維持すべき」が48.0%と最も多く、「市の費用負担を増やしてでも運行本数などを充実すべき」も多くなっている。
- 昨年度と比較すると、「市の費用負担を増やしてでも運行本数などを充実すべき」が増加している。

